

「子ども・子育て支援新制度」説明会（ミニ勉強会）

日時 平成 26 年 7 月 19 日（土）13～15 時  
会場 葉山町教育委員会 研修室（会議室）

1 開会、あいさつ

2 講演  
神奈川県立保健福祉大学 新保 幸男 先生  
「子ども・子育て支援新制度について」

3 意見交換（グループワーク）  
テーマ「葉山らしい子育てとは」

4 質疑応答

5 閉会

主催 葉山町子ども・子育て会議、共催 葉山町

## 葉山町の現状

### 1 葉山町子ども・子育て会議

子ども・子育て支援法に基づき、平成 25 年 3 月に町の条例で設置。

構成員は、有識者、事業者（教育・保育）、子育て当事者（保護者）、関係機関など。当事者を含めて、その自治体の子ども・子育て施策について議論することが期待されている。

平成 25 年度・26 年度は、平成 27 年度から施行される子ども・子育て支援新制度の準備作業を中心に議論（事業計画の策定、条例の制定など）。

平成 26 年 4 月に中間報告を町長に提出。内容は、子どもの遊び場、放課後の居場所づくり、子育ての担い手について、現状の課題と望ましい方向性についてまとめたもの。

### 2 保育所の状況

町内に 2 つの認可保育所

葉山保育園（定員 100 人）、葉山にこにこ保育園（85 人）

認可保育所の入所状況（平成 26 年 4 月）

保育所名	入所者数
葉山保育園	123 人
葉山にこにこ保育園	96 人
管外保育（他市町村）	36 人
合計	255 人

保育所入所待機児童の状況（毎年度 4 月 1 日時点）

年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
待機児童数	28 人	19 人	26 人	30 人	28 人

働きたいお母さんが増えている

待機児童の内訳（平成 26 年 4 月）

年齢層	待機人数
0～2 歳	25 人
3～5 歳	3 人
計	28 人

認可保育所の増設（平成 27 年度予定）

認可保育所 1 ヶ所新設

認可外保育施設 2 ヶ所の認可化支援

### 3 幼稚園の状況

町内に5つの私立幼稚園

あおぞら幼稚園、あけの星幼稚園、どれみ幼稚園、御国幼稚園、明照幼稚園

幼稚園の広域利用状況（平成25年10月県調査から）

町内に居住する幼稚園児662名（町内幼稚園585名、町外幼稚園77名）

町内の幼稚園の受入人数907名（町内居住585名、町外居住322名）

横須賀、逗子からの受入が多い。

葉山では幼稚園を利用する保護者の方が多い。

### 4 学童保育の状況

町内に4つの公立の学童クラブ

青少年会館、葉桜児童館、下山口児童館、上山口児童館

学童クラブ名	定員	登録者（H25）	登録者数（H26）
葉山学童クラブ	25人	49人	63人
葉桜学童クラブ	25人	23人	34人
下山口学童クラブ	15人	23人	40人
上山口学童クラブ	25人	7人	7人

利用希望が急増している。

預かり時間が短い、おやつが持参である、児童館との区別がつきにくい（指導員、スペース）などの課題あり。また、自宅が児童館から遠い人には利用しづらい。

その他町内に2つの民間学童クラブ（町の関与なし）

おひさま学童あおぞら、風の子学童クラブ

### 5 アンケート調査の結果からみえるニーズ

平成25年11月に町内の未就学児童を対象として、アンケート調査を実施。今後5年間の必要量の見込みや確保方策の検討に活用。

子どもの数は減少するが、保育ニーズは高い。

潜在的なニーズをふまえると、現在予定している保育の受入枠では将来的に対応できない。

年齢別にみると、0～2歳で保育の枠が大きく不足している。

一方、3～5歳では、幼稚園を含めると町内の児童数に対して、施設定員は飽和状態となっている。

その他、一時預かりの充実（幼稚園の預かり保育を含む）や病児保育の実施を求める意見が多い。

葉山町子ども・子育て支援新制度に関するアンケート調査報告書  
(ダイジェスト版)

調査概要

- 1 目的  
子ども・子育て支援事業計画の策定に必要な基礎資料の整備を行うため。
- 2 調査対象者  
町内にお住まいの就学前のお子さん全員（平成 25 年 10 月 1 日時点）、  
回答は保護者。
- 3 調査方法  
調査票を郵送配布し、郵送で回収。  
ハガキによる督促を 1 回実施。
- 4 調査期間  
発送 平成 25 年 11 月 7 日（木）  
回収期限 平成 25 年 11 月 30 日（土）
- 5 調査内容  
国が示す標準的な調査票を準用するほか、一部町独自の質問を追加。
- 6 回収状況

配布数	回収数	有効票	無効票	有効回収率
1,820 件	1,151 件	1,136 件	15 件	62.4%

- 7 注意点  
調査の設問には、子どもを特定せずに保護者の考え方等をたずねたものがある。この設問については、1 人の保護者が子どもの人数分の調査票を回答しているため、集計結果について、ある程度幅をもってみる必要がある。

調査結果（特徴的な項目を抜粋）

- 1 子どもと家族の状況について
  - (1) きょうだいの人数  
・平均 1.91 人（1 人 30.5%、2 人 47.6%、3 人 16.2%）

- (2) きょうだいが多くて困っていること  
 トップ3のカテゴリー（自由記入 448 件）
- |              |       |
|--------------|-------|
| 経済的問題        | 145 件 |
| 子どもの日常生活上の問題 | 134 件 |
| 親の身体的・精神的な負担 | 72 件  |
- (3) 住居の形態
- |              |       |
|--------------|-------|
| ・持ち家（分譲）     | 75.7% |
| ・借家・アパート（賃貸） | 21.0% |

## 2 子どもの育ちをめぐる環境について

- (1) 子育てについての相談先の有無
- |        |       |
|--------|-------|
| ・いる、ある | 95.2% |
|--------|-------|
- (2) (1)の具体的な相談先（複数選択）
- |          |       |
|----------|-------|
| ・友人や知人   | 83.9% |
| ・祖父母等の親族 | 80.0% |
- (3) 子育てする上で周囲からどのようなサポートがあればよいか  
 トップ5のカテゴリー（自由記入 547 件）
- |                          |       |
|--------------------------|-------|
| 一時預かりの充実                 | 161 件 |
| 育児相談、アドバイスなど精神的サポート      | 98 件  |
| 子育て交流の場の提供・充実            | 33 件  |
| 地域や行政からの親や子どもに対する見守り、声掛け | 33 件  |
| 病児・病後児保育の充実              | 24 件  |
- (4) 子育てする上で不安に感じている、困っていること（複数選択）  
 トップ3
- |                   |       |
|-------------------|-------|
| 保育料・教育費が高い        | 44.9% |
| 子どもの心の育ち          | 41.4% |
| 気軽に託児を利用できる場所が少ない | 32.4% |
- (5) 子どもの遊びの環境について困っていること（複数選択）
- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| ・子どもが屋外で遊べる場所（公園など）が少ない | 60.8% |
|-------------------------|-------|
- (6) 子育ての担い手をしてみたい気持ちの有無
- |          |       |
|----------|-------|
| ・あり      | 23.1% |
| ・なし      | 22.0% |
| ・まだわからない | 54.0% |
- (7) (6)でありの将来の子育ての担い手としての関わり方（複数選択）
- |                      |       |
|----------------------|-------|
| ・ファミリー・サポート・センター支援会員 | 66.4% |
|----------------------|-------|

### 3 保護者の就労状況について

#### (1) 父親の職業

- ・フルタイム就労（休業含む） 89.9%

#### (2) 母親の職業

- ・フルタイム就労（休業含む） 18.3%
- ・パート・アルバイト等 19.7%
- ・以前は就労していたが、現在は就労していない 58.2%

#### (3) 母親の就労状況（パート・アルバイトの場合）

- ・1週あたりの平均就労時間 18時間37分
- ・1月あたりの平均就労時間 約74時間

#### (4) 母親の就労希望状況（現在就労していない場合）

- ・就労したい（時期問わず） 66%
- ・母親の就労希望日数（週） 平均3.50日
- ・母親の就労希望時間（日） 平均5時間06分
- ・1月あたりの就労希望時間 約70時間

### 4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

#### (1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用形態（現状）（複数選択）

- ・幼稚園 61.1%
- ・認可保育所 24.0%

#### (2) 平日の定期的な教育・保育事業の実施場所（現状）

- ・葉山町 81.8%
- ・他市町村 15.8%

#### (3) 他市町村を利用している理由（現状）（複数選択）

- ・教育、保育の質がよいため 50.5%

#### (4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用意向（希望）（複数選択）

- ・幼稚園 67.6%
- ・幼稚園の預かり保育 37.1%
- ・認可保育所 34.1%
- ・認定こども園 22.4%

#### (5) 平日の定期的な教育・保育事業を利用したい場所（希望）

- ・葉山町 88.9%
- ・他市町村 7.2%

#### (6) 他市町村を利用したい理由（希望）（複数選択）

- ・教育、保育の質がよいため 46.3%
- ・通勤に便利のため 34.1%

5 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況（複数選択）

- ・子育て支援センターぽけっと 33.8%
- ・児童館・青少年会館のひろば 37.1%
- ・利用していない 48.2%

(2) 地域子育て支援拠点事業の利用回数

- ・平均 月間で 3.65 回

(3) 地域子育て支援拠点事業の利用意向

- ・利用していないが、今後利用したい 18.8%
- ・すでに利用しているが、利用日数を増やしたい 24.3%
- ・新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない 50.1%

(4) 地域子育て支援拠点事業を利用したい回数

- ・平均 月間で 4.81 回

6 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について

(1) 土日・祝日の教育・保育事業の利用希望（複数選択）

土曜日

- ・利用する必要はない 64.4%
- ・月に 1～2 回は利用したい 25.8%

日曜祝日

- ・利用する必要はない 77.4%
- ・月に 1～2 回は利用したい 17.3%

(2) 土日・祝日の教育・保育事業をたまに利用したい理由（複数選択）

- ・月に数回仕事が入るため 52.4%
- ・平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 37.4%
- ・息抜きのため 35.0%

(3) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望（複数選択）

- ・利用する必要はない 31.0%
- ・休みの期間中、週に数日利用したい 56.7%

(4) 長期休暇中の教育・保育事業をたまに利用したい理由（複数選択）

- ・週に数回仕事が入るため 32.9%
- ・買い物等の用事をまとめて済ませるため 53.8%
- ・息抜きのため 51.7%

## 7 子どもが病気の際の対応について

### (1) 病児・病後児保育の利用意向

- ・できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 47.5%
- ・利用したいとは思わない 52.5%

### (2) 病児・病後児保育の望ましい事業形態（複数選択）

- ・幼稚園・保育所等に併設 72.4%
- ・小児科に併設 71.5%
- ・ファミリー・サポート・センターで対応 26.8%

### (3) 病児・病後児保育を利用したくない理由（複数選択）

#### トップ2

- 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 66.9%
- 親が仕事を休んで対応する 55.1%

## 8 小学校就学後の放課後の過ごし方について

### (1) 小学校就学後の放課後の過ごし方（希望）

#### 低学年トップ3

- 自宅 65.2%
- 習い事 59.7%
- 放課後児童クラブ（学童保育） 36.8%

#### 高学年トップ3

- 習い事 76.6%
- 自宅 64.7%
- 放課後児童クラブ（学童保育） 29.4%

### (2) 放課後児童クラブを利用したい場所（希望）

- ・児童館・青少年会館 40.2%
- ・小学校 48.8%

## 9 育児休業など職場の両立支援制度について

### (1) 育児休業制度の利用経験の有無

#### 母親

- ・働いていなかった 61.5%
- ・取得した（取得中） 20.2%
- ・取得していない 15.9%

#### 父親

- ・取得した（取得中） 3.7%
- ・取得していない 86.5%



(2) 育児休業を取得していない理由（複数選択）

母親トップ5

子育てや家事に専念するため退職した	37.6%
その他	27.1%
仕事が忙しかった	15.5%
職場に育児休業の制度がなかった	13.8%
仕事に戻るのが難しそうだった	13.3%

父親トップ5

仕事が忙しかった	46.6%
配偶者が無職など制度を利用する必要がなかった	37.6%
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	30.3%
収入減となり、経済的に苦しくなる	26.6%
職場に育児休業の制度がなかった	13.2%

(3) 母親の育児休業復帰のタイミング

・年度初めの入所に合わせたタイミングだった	61.1%
・それ以外だった	37.6%

(4) 母親の育児休業の取得期間

・0～5ヶ月未満	10.7%
・5～10ヶ月未満	24.8%
・10～15ヶ月未満	32.2%
・15～20ヶ月未満	21.5%
平均	12.34ヶ月

(5) 母親が希望より早く職場復帰した理由（複数選択）

トップ3

希望する保育所に入るため	59.3%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	37.4%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	30.8%

10 自由意見

トップ7のカテゴリー（自由記入1,330件）

子どもの遊び場や居場所について（公園の増設など）	317件
地域の子育て支援事業について（ぽけっとの充実など）	214件
定期的な教育・保育事業について（保育所入所など）	191件
経済的問題について（手当、医療費、教育費・保育料など）	104件
交通インフラについて（安全な歩道の整備など）	99件
小学校就学後の放課後の過ごし方について（学童保育など）	88件
一時預かりの利用について（一時預かりの充実など）	77件